



Infectious Diseases Weekly Report City of Kita

感染症発生動向調査／東京都北区感染症週報

2011年04-05週 (平成23年1月24日～平成23年2月6日)

東京都北区感染症情報センター 電話 03 (3919) 3102

東京都北区では、東京都北区感染症発生動向事業実施要綱を定め、感染症法に基づく感染症の情報の収集、整理、分析及び情報の公開等を行っています。

東京都北区感染症週報では、感染症発生動向事業に基づき最新の感染症情報を公開をしています。

東京都及び厚生労働省による集計分については下記のインターネットのホームページでご覧になれます。

○東京都感染症情報センターのホームページアドレス

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/weekly/index-j.html>

○厚生労働省／国立感染症研究所感染症情報センターのホームページアドレス

<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数報告感染症及び定点感染症(週報告)

I 全数報告感染症(週別)

対象疾患	2010年			2011年					
	51週	52週	累計	01週	02週	03週	04週	05週	累計
(二類感染症) 結核 (注)	4	3	—	3	0	2	2	2	9
(三類感染症) 腸管出血性大腸菌感染症	0	0	10	0	0	0	0	0	0
(三類感染症) 細菌性赤痢	0	0	4	0	0	0	0	0	0
(三類感染症) 腸チフス	0	0	1	0	0	0	0	0	0
(四類感染症) A型肝炎	0	0	2	0	0	0	0	0	0
(四類感染症) レジオネラ症	0	0	1	0	0	0	0	0	0
(五類感染症) アメーバ赤痢	0	0	1	0	0	0	0	0	0
(五類感染症) 後天性免疫不全症候群	0	0	2	0	0	0	0	0	0
(五類感染症) 梅毒	0	0	1	0	0	0	0	0	0
(五類感染症) 麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(五類感染症) 風しん	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 結核は新規登録者数 2010年累計は未確定

II 直近4週間の定点感染症報告数(週報告)

対象疾患	※定点 医療 機関数	2011年							
		02週		03週		04週		05週	
		報告数	報告数 ／定点	報告数	報告数 ／定点	報告数	報告数 ／定点	報告数	報告数 ／定点
RSウイルス感染症	7	2	0.29	0	0.00	1	0.14	0	0.00
咽頭結膜熱	7	1	0.14	0	0.00	0	0.00	0	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	2	0.29	3	0.43	8	1.14	9	1.29
感染性胃腸炎	7	41	5.86	51	7.29	70	10.00	57	8.14
水痘	7	13	1.86	2	0.29	4	0.57	4	0.57
手足口病	7	1	0.14	0	0.00	0	0.00	0	0.00
伝染性紅斑	7	4	0.57	2	0.29	2	0.29	2	0.29
突発性発しん	7	5	0.71	5	0.71	4	0.57	3	0.43
百日咳	7	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
ヘルパンギーナ	7	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
流行性耳下腺炎	7	0	0.00	1	0.14	0	0.00	0	0.00
不明発しん症 (注1)	7	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
川崎病 (注1)	7	0	0.00	0	0.00	1	0.14	0	0.00
インフルエンザ (注2)	11	86	7.82	188	17.09	294	26.73	231	21.00
急性出血性結膜炎	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎	1	0	0.00	1	1.00	0	0.00	0	0.00

(注1) 不明発しん症、川崎病は東京都が独自に指定する疾患。

(注2) 鳥インフルエンザ感染症を除く。

III 概況

■全数報告感染症

一類～五類までの全数報告の感染症について、区内医療機関からの発生届出はなし。
結核の新規登録者は2名。

■インフルエンザ

東京都全域にインフルエンザの流行警報が発令されています。

区内の報告数は、2011年第02週より急激に増加し、第04週に26.73とピークになりましたが、第05週に21.00と減少傾向となりました。

しかし、依然、警報解除の水準（10.00）を大きく超えており、学級閉鎖等の報告も、第04週には12クラスでの学級閉鎖、1幼稚園での休園処置かとられ、第05週は16クラスでの学級閉鎖が報告されており、引き続き、家庭、学校、職場等での予防対策に万全を期す必要があります。

新型インフルエンザについては、区内定点及び病原体定点医療機関からの情報では、依然インフルエンザA型、とくに新型インフルエンザの割合が多くなっていますが、インフルエンザB型も増加傾向となっています。引き続き今後の流行状況には十分ご注意ください。

●インフルエンザの予防対策 <http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/service/620/062015.htm>

●北区の新型インフルエンザへの対応状況について

<http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/service/620/062016.htm>

■感染性胃腸炎

北区では、2010年第49週をピークにその後は下降傾向となっていました。再び増加を示し、2011年04週には10.00となりました。第05週は8.14とやや減少しましたが、依然、高い水準で感染が継続している状況です。引き続き、家庭、学校及び施設等での手洗い等の感染予防対策に万全を期す必要があります。

●感染性胃腸炎の予防対策 <http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/service/620/062005.htm>

■その他の定点報告感染症

水痘、伝染性紅斑、突発性発しん症に若干の発生が報告されていますが、その他については、散見される程度で特異な発生とはなっていません。

IV 医療機関からのコメント

第04週

- （王子地区）インフルエンザが警報レベルの30をはるかに超え、A型ばかりです。（男31名、女22名）
まだ、感染性胃腸炎也多めです。
- （王子地区）当院でのインフルエンザA型は先週に比べてやや減少しています。（男15名、女16名）
- （滝野川地区）インフルエンザはすべてインフルエンザA型でした。（男12名、女25名）

第05週

- （王子地区）インフルエンザは週の前半は多かったが、後半はだいぶ減少しました。B型も混じるようになり、インフルエンザシーズンの末期とも。（男26名、女24名）
- （赤羽地区）インフルエンザA型39名、B型3名。（男20名、女22名）

V 注意情報・お知らせ

■野鳥等の鳥インフルエンザ情報

国内の野鳥及び養鶏場の鶏に、鳥インフルエンザ(H5N1)による感染が報告されています。

東京都内での鳥インフルエンザ(H5N1)の検出はありませんが、鳥への接触には十分に注意してください。

●感染症の注意情報 <http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/inform/620/062008.htm>

■感染症の症例定義、届出様式等の変更

感染症の法律が一部改正され、一部感染症の症例定義、届出様式の新設、変更がありました。

新たにに感染症に指定されたのは、「チクングニア熱」、「薬剤耐性アシネストバクター感染症」の二つです。

●感染症に基づく医師等の届出について <http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/service/069/006915.htm>

■麻しん

国では、麻しん排除計画を策定し、2012年までの排除達成を進めています。麻しんの定期予防接種の対象者で

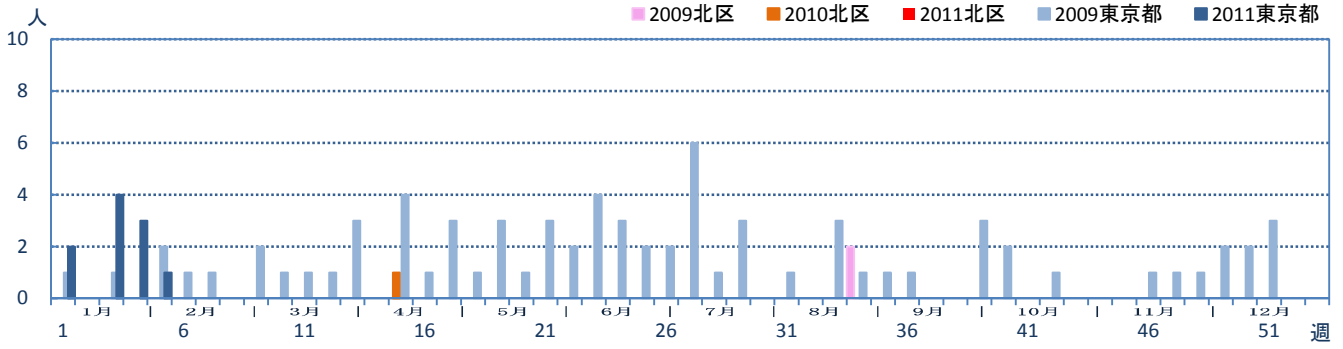
未接種の方は、できるだけ早くワクチン接種を受けましょう。詳しくは、下記のホームページをご覧ください。

●予防接種一覧 <http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/service/167/016751.htm>

VI 感染症別グラフ

VI-1 全数報告感染症

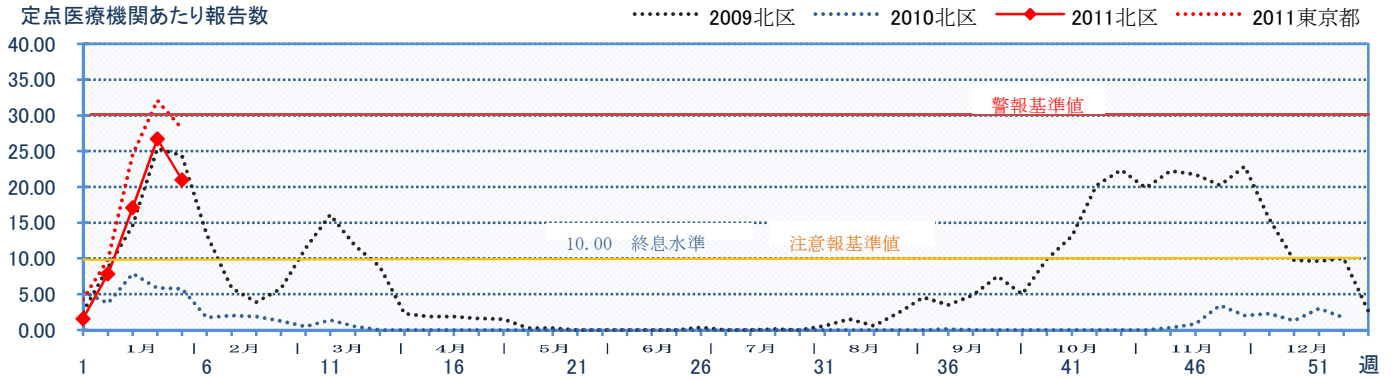
■ 麻疹



VI-2 内科定点疾患

■ インフルエンザ

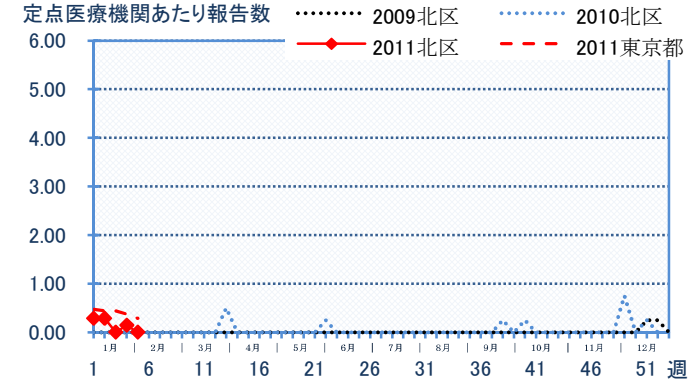
定点医療機関あたり報告数



VI-3 小児科定点

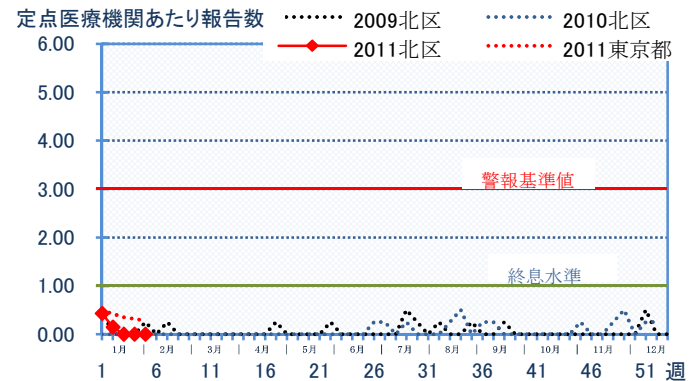
■ RSウイルス感染症

定点医療機関あたり報告数



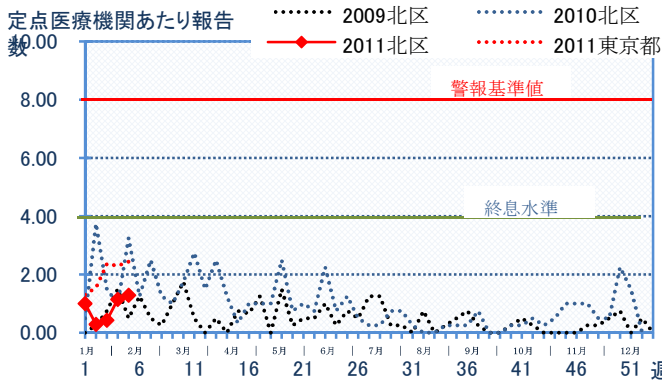
■ 咽頭結膜熱

定点医療機関あたり報告数



■ A群溶血性レンサ球菌

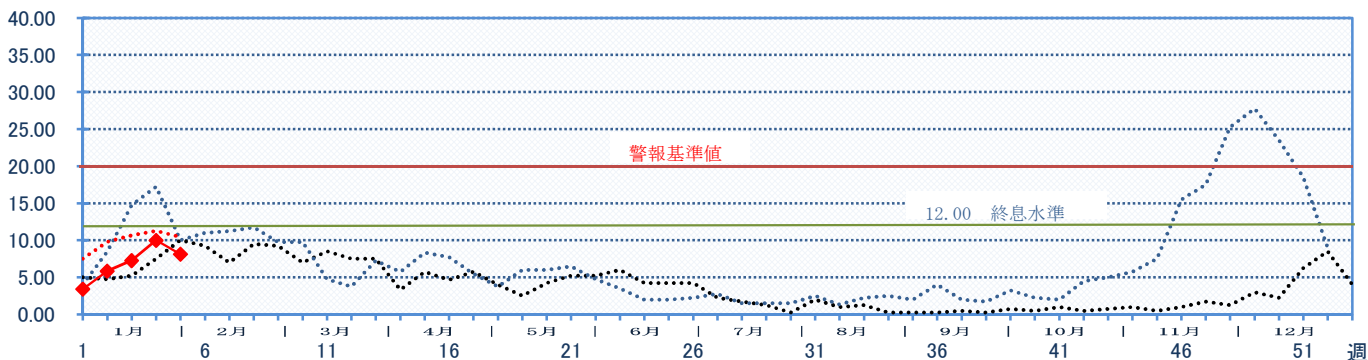
定点医療機関あたり報告数



■ 感染性胃腸炎

定点医療機関あたり報告数

..... 北区2009 北区2010 —●— 北区2011 東京都2011



■ 水痘

定点医療機関あたり報告数

..... 2009北区 2010北区
—●— 2011北区 2011東京都



■ 手足口病

定点医療機関あたり報告数

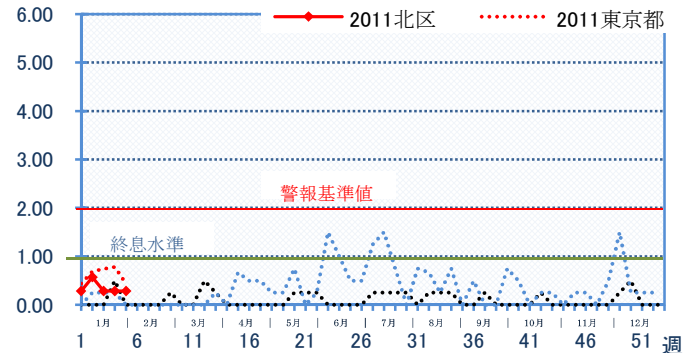
..... 2009北区 2010北区
—●— 2011北区 2011東京都



■ 伝染性紅斑

定点医療機関あたり報告数

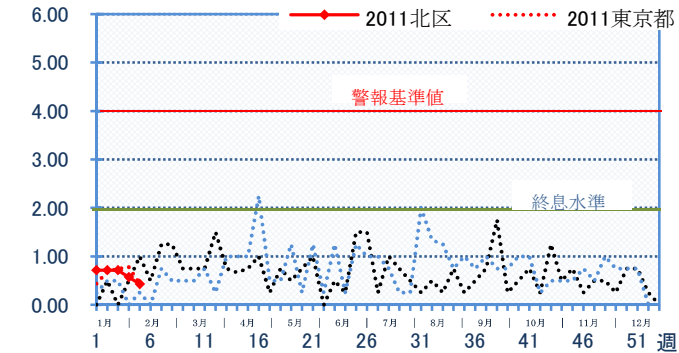
..... 2009北区 2010北区
—●— 2011北区 2011東京都



■ 突発性発しん

定点医療機関あたり報告数

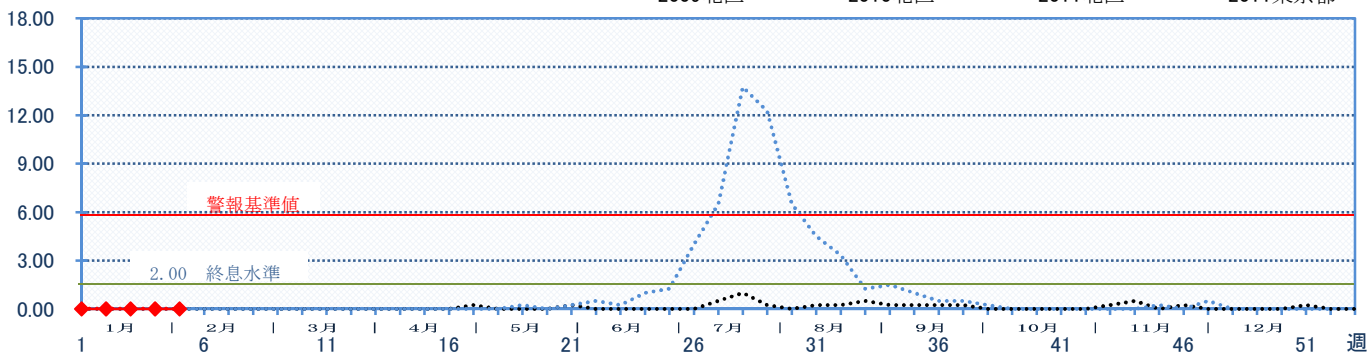
..... 2009北区 2010北区
—●— 2011北区 2011東京都



■ ヘルパンギーナ

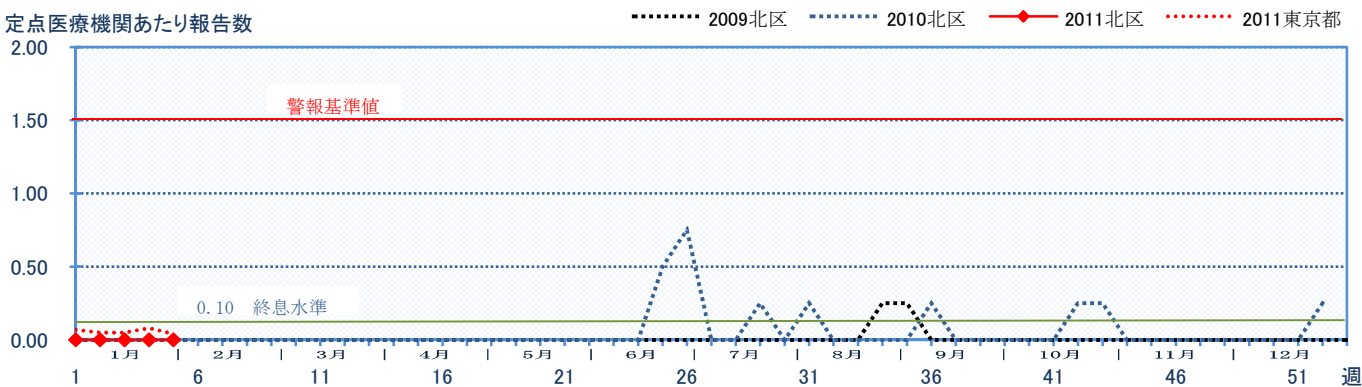
定点医療機関あたり報告数

..... 2009北区 2010北区 —●— 2011北区 2011東京都



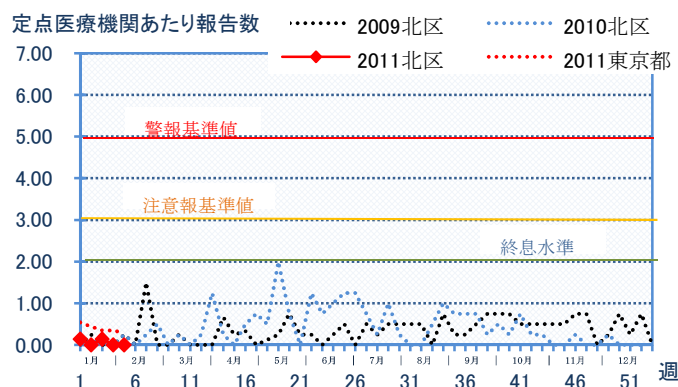
■百日咳

定点医療機関あたり報告数



■流行性耳下腺炎

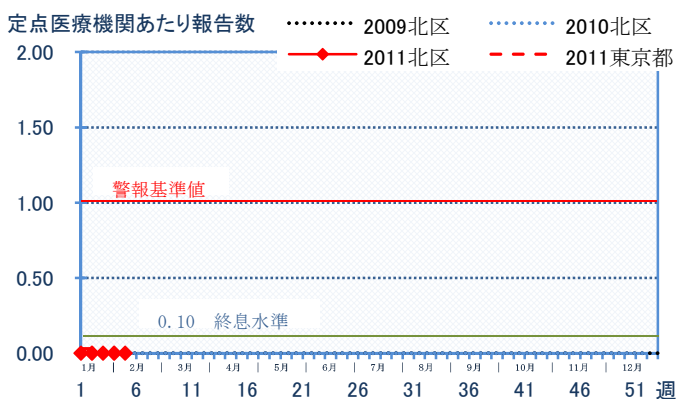
定点医療機関あたり報告数



VI-4 眼科定点

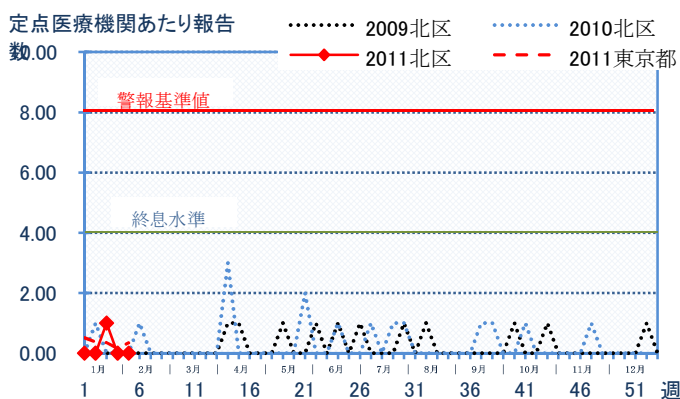
■急性出血性結膜炎

定点医療機関あたり報告数



■流行性角結膜炎

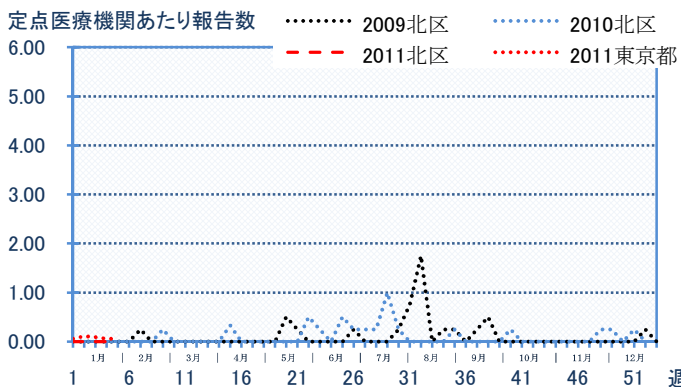
定点医療機関あたり報告数



VI-5 東京都独自指定疾患

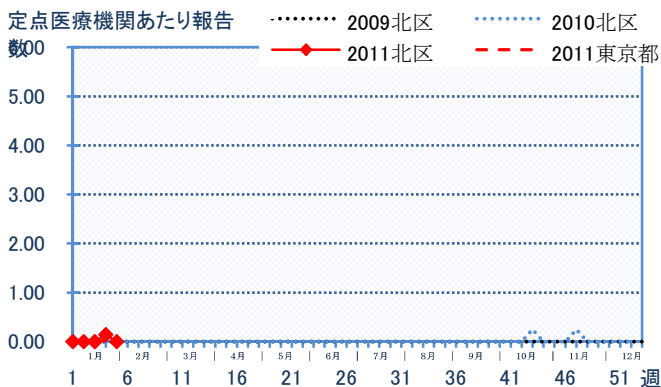
■不明発しん症

定点医療機関あたり報告数



■川崎病

定点医療機関あたり報告数



定点感染症(月報告)

定点報告感染症のうち、月報告の感染症である以下の性感染症については、該当月の結果は翌月始めに報告されるため、前月までが掲載されています。

月報告がされた段階で、適宜更新いたしますので、該当週をご参照ください。

※2011年2月分は第09週にて公開予定です。

I 直近4ヶ月間の性感染症報告数 (2011年2月分は第09週週報にて報告予定)

対象疾患	定点医療機関数	2010年						2011年	
		10月		11月		12月		1月	
		報告数	報告数/定点	報告数	報告数/定点	報告数	報告数/定点	報告数	報告数/定点
性器クラミジア感染症	1	0	0.00	0	0.00	1	1.00	0	0.00
性器ヘルペスウイルス感染症	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
尖圭コンジローマ	1	1	1.00	1	1.00	2	2.00	3	3.00
淋病感染症	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
トリコモナス症 (注)	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
梅毒様疾患 (注)	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00

(注3) トリコモナス症、梅毒様疾患は東京都が独自に指定する疾患。

II 過去12カ月の性感染症報告グラフ (前月までの集計結果を掲載)

